

簿記の基本

● 講座のねらい

初めて簿記を学ぶ者で業務で複式簿記に接する機会のある職員が、複式簿記の基本を理解することにより、監査（検査）や指導等の実務に役立つ知識を習得する。

● 研修について

【対象者】 初めて簿記を学ぶ者で業務で複式簿記に接する機会のある職員

【日程】 第1組 令和8年6月11日（木）～12日（金）
 第2組 令和8年6月18日（木）～19日（金）
 第3組 令和8年9月29日（火）～30日（水）
 第4組 令和9年1月19日（火）～20日（水）

【会場】 自治研修センター

【予定人員】 各組40人

【講師】 関口経営事務所 関口 康尚 氏

1泊2日

● カリキュラム（2日間）

	午前	午後
1日目	(9:30～10:00) ・オリエンテーション (10:00～12:00) ・簿記とは	(13:00～17:00) ・貸借対照表とは ・損益計算書とは ・貸借対照表と損益計算書の関係 ・簿記上の3つのルール
2日目	(9:00～12:00) ・決算書の作成	(13:00～16:00) ・決算書の活用 (16:00～) ・閉講式

● 受講者の声

- 最初は簿記に関して苦手意識があったが、講師の説明がとても分かりやすく、分からない部分も質問しやすい雰囲気づくりに努めてくれたため、自分でも驚くほどに知識を吸収することができた。同じ講師の先生ならば応用編もぜひ受講したい。
- 知識がない私でも、分かりやすかったし、とても面白かった。演習問題でスラスラ鉛筆が動くのに驚きだった。
- とても分かりやすく、簿記に対する自信もついたので、是非簿記検定を受けようと思えた。

● センター職員からの オススメポイント♪

基礎から丁寧に学び、演習を通じて理解を深めます。講師独自の視点による要点を押さえた解説と楽しい話術が魅力。2日間で決算書まで理解・作成でき、「簿記を楽しく学べた」と好評の研修です。